

令和4年1月20日

健康づくりで競争（共創）チャレンジ！ ブラッシュアップして再スタート！！

～ アプリでの参加がいつでも可能に ～

昨年9月にスタートした、「健康づくりで競争（共創）チャレンジ」について、スマートフォンでいつでも参加しやすい環境を整え、2月1日から取り組みを再スタートします。

記

1. 健康づくりで競争（共創）チャレンジ

市民一人ひとりの健康づくりの取り組みを市内18地区で競い、実績に応じてお住まいの地域にまちづくり資金を交付する取り組みです。令和3年度は、9月1日から令和4年1月31日の5カ月間の取り組み実績により、令和4年度の配分額を決定します。

※市内18地区：中央（東・西）・渡利・杉妻・蓬莱・清水・東部（大波含む）・北信・吉井田・西・土湯・信陵・立子山・飯坂（茂庭含む）松川・信夫・吾妻・飯野

2. ブラッシュアップ内容

- (1) スマートフォンアプリ（ふくしま健民アプリ）で随時参加が可能
これまで事前にエントリー期間を設けていたアプリでの参加方法を改良し、随時、アプリでの参加が可能となります。
- (2) 継続した取り組みの実施
取り組み期間を設定せず、通年を通して継続して取り組むことで健康づくりの習慣化を図ります。
- (3) 地区ポイント集計期間(令和5年度配分額分)
令和4年2月1日から令和5年1月31日の1年間の取り組み実績により地区順位を決定します。

3. 参加方法

- (1) スマートフォン「ふくしま健民アプリ」で参加
※アプリ内で地区情報(市内18地区)の登録が必要です
アプリ内での歩行カウント、動画エクササイズ、健康に関するイベント等への参加（ミッション）により自動的にポイントが貯まります。
◆新規の方⇒ アプリ内「お知らせ機能」からお住まいの地区情報を登録（2月1日以降）
◆継続の方⇒ 新たに地区情報を登録する必要はありません。
※ただし、令和3年7月～8月にアプリ内のミッションからエントリーしていない方については、新規の方同様に地区情報の登録が必要です。
- (2) 「福島市健康づくりポイント事業」台紙で参加
毎日の健康行動、健康に関するイベントへの参加等について台紙に記入し、市へ提出することによりポイントが貯まります。

担当：地域共創課 市民共創係
課長 梅宮、市民共創係長 菅野
電話 024-525-3731(直通)

〈参考〉
●現在の取り組み者数
(令和3年12月末時点)

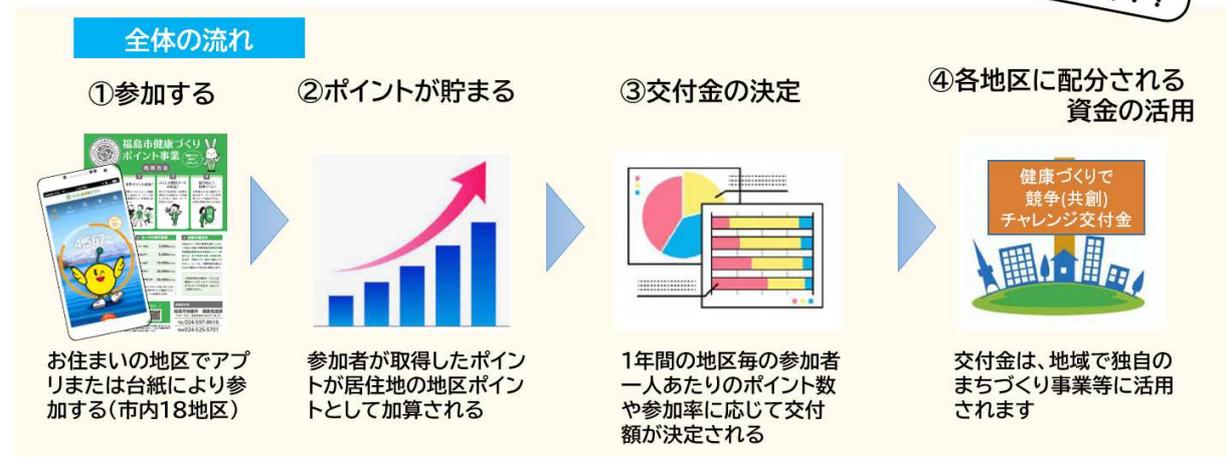
地区	地区人口 (R3.12.31)	取り組み者数	参加率 (%)
本庁(中央)	37,975	49	0.129
渡利	15,053	31	0.206
杉妻	11,739	19	0.162
蓬菜	10,320	31	0.300
清水	33,938	36	0.106
東部(大波)	10,999	15	0.136
北信	32,040	21	0.066
吉井田	11,527	18	0.156
西	7,089	7	0.099
土湯温泉町	297	6	2.020
信陵	14,252	18	0.126
立子山	1,063	121	11.383
飯坂(茂庭)	20,641	16	0.078
松川	13,536	18	0.133
信夫	23,869	39	0.163
吾妻	23,846	58	0.243
飯野	5,164	10	0.194
合計	273,348	513	



二次元コードを読み込んで
今すぐダウンロード!
詳しくはホームページで!
ふくしま健民アプリ

ふくしま健民カード「健康づくりで競争(共創)チャレンジ」
フラッシュアップして再スタートします!!

2月1日から
スマホでの
随時参加が可能
になります!!



スマートフォン「ふくしま健民アプリ」で参加の方

◆日々の歩行活動や動画エクササイズ、健康に関するイベント等への参加(ミッション)によりポイントをためる

●地区情報の登録が必要です

アプリ内の「お知らせ機能」からお住まいの地区を選んで登録
※2月1日から表示します

※画面イメージ

